

市民が集まり、憩い、楽しめる緑豊かな場所にいたしましょう



# 森の中の高知駅



## 高知を愛する皆様へ（令和2年2月号）

「お知らせ」令和2年2月1日

気象庁が1月23日に発表した2月下旬までの1か月予報では、これからも暖冬少雪多雨が続くとのこと。気候変動が現実を感じられます。とはいえ、朝の冷え込みは相当なもの、しっかり着込んで今月も楽しく土いじりをいたしましょう。

2月16日（日）

09:00～10:30 南口電停脇「みんなの庭」の手入れをします。

14:00～15:00 中央公園前の帯屋町筋でいつものギターライブとチラン配りを行います。

<3月の共同活動日は15日（日）、4月は12日（日）の予定です>

### 1月のトピックス

19日（日）午前、南口「みんなの庭」のは時節柄雑草も少なく、おしゃべりしながらの軽作業となりました（横左の写真）。菜の花が咲き始めました（横右の写真）。終了後は駅ナカのお店でランチをいただきながら歓談。

午後は帯屋町でチラン配り。カラー写真につられ好奇心旺盛なちびっ子の手が伸びてきました。



……………今月のコラムは「自然」がテーマです。次ページをご覧ください……………

駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え（花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など）をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥ 幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：[m.nakata@ak.wakwak.com](mailto:m.nakata@ak.wakwak.com)

公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：[kumont2@yahoo.co.jp](mailto:kumont2@yahoo.co.jp)

ホームページ：<http://mori-kochi-eki.jimdo.com/>

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 代表中田昌志」名義 普通 0709695

## 「緑のまちづくり」を考える（36）

この木なんの木 気になる木・・・

右手の写真に見覚えがございませんか？日立グループのテレビCMに登場して広く知られるようになりました。

ハワイの公園に自生した自然のままの木だそうです。いのちの素晴らしさを教えてくださいます。

「自然」といえば、京都の名苑「<sup>むりんあん</sup>無鄰菴庭園」をごぞんじでしょうか？明治の名匠「植治」による、自然の樹木と水の流れとを生かした作庭で知られ、多くの人々がスローな時を過ごしに訪れます。（右横の写真＝じゃらんHPより）



高知にも「気になる木」があります。丸太のような木をよくみかけますね。

横の写真左側の木は市内江の口の公園の真ん中に立っています。幹を断ち切られて成長が止まり、衰れというか、うめき声が聞こえるような気がします。

もう一つは本町筋の電柱、いや街路樹です。（いずれも本年1月筆者撮影）

なぜバツサリ切るのでしょうか？

答えはさておき、ケヤキ落ち葉を話題にした「お知らせ」昨年11月号コラム<緑のまちづくりを考える35—庭に1本の大木、切ろうとしたら>の読者からのお便りをご紹介します。

その1 「・・・とても感銘を受けました。雑木林が好きで、落ち葉を掃くことにも幸せを感じます。まだ何もお手伝いできておりませんが、またそのような機会がありましたら、できることをしたいと思います。」

その2 「興味深かったですね。丁度、家内の友だちの家で庭木に植えたケヤキが大きくなり、家にかぶさって日当たりが悪くなるし、樋の掃除をしなければならいけど主人が骨折して動けなくなって掃除ができないので、奥さんが困り果てて切ることにしたそうです。ご主人はケヤキが大好きで新築の家を買って新生活を始める記念に植えて40数年、幹回りが20センチ位まで成長し、高さは2階の屋根を越すほどになっています。ご主人は切らないでくれと懇願したそうで、奥さんは邪魔になる所だけ切って木は残しました。木にはそれぞれ自分が存在するのに適した場所があります。林の中には林になってもいい木が大手を振って成長しています。庭には庭に適した庭木があります。環境に適した木を植えてやる配慮が私達にあるのではと思います。」

おわり